

死んだ野鳥を教材に活かしたい… けど、拾って大丈夫!!

漫湖水鳥・湿地センター × 理科であそぶコロボ企画「空飛ぶ鳥のカラダで遊ぶ」配布資料
制作：漫湖水鳥・湿地センター（2018.11.3）

ちょっと待って!

死亡した野鳥は素手で触らないでください。

野鳥の体内や羽毛などには、細菌や寄生虫などの病原体があります。

野鳥は様々な理由で命を落とします。餌が採れずに衰弱したり、天敵に捕食されたり、車や壁への衝突事故など私たち人間の暮らしが影響する場合もあります。なので、野鳥が死んでいるだけですぐに鳥インフルエンザを疑う必要はありません。鳥インフルエンザは通常では人へ感染しないとされています。感染した野鳥との濃密な接触や、大量の排泄物に触れるなどの特殊な場合を除いて、日常生活において過度に怖がる必要はありません。正しい情報に基づき、安心して鳥の死体と付き合えるように、この資料を参考にしてください。

START

死んだ鳥を見つけたら?

まず最初に以下のことを意識しましょう。

- ① 周りをよく観察する
- ② 記録をとる（日付・場所・発見者・写真など）

「回収する・しない」に限らず、野鳥の死体を見つけた時は、安全に作業を行うため、また標本制作に必要な情報を残すためにも、周囲の状況をしっかり確認するように心がけましょう。

CHECK 1

現場に何か異常は見られますか?

同じ場所で複数の鳥が死んでいる場合や、数日間にわたり連続して鳥が死んでいるなど、「ナニか変だな?」と感じたら、迷わずに各関係機関に問い合わせください。

考えられる死因
見渡せる範囲でたくさんの鳥が死んでいる、同じ場所で連続して鳥が死んでいるなどの場合は、鳥インフルエンザなどの感染症の他、薬物による中毒死などが疑われます。

CHECK 2

死体の状態は良いですか?

腐敗が進行し虫がたくさんついていたり、ニオイがきつくて回収が困難な場合や、汚れがひどくてどんな鳥か識別が難しいなどの場合は、無理に回収を行わず、各関係機関に問い合わせください。

CHECK 4

次のうち、どのタイプに当てはまりますか?

身近な鳥の中にも、例えばハシブトガラスやハヤブサなど、鳥インフルエンザの感染リスクが高い鳥もいます。また、ヤンバルクイナに代表されるような希少な鳥もいます。見慣れた鳥といっても回収する前に、衛生面や法律上の問題がないか、今一度しっかり確認してください。

はい

CHECK 3

どんな鳥か分かりますか?

沖縄島はその地理的特徴から、特に渡りの時期に、日本初記録の鳥や希少な鳥などが発見されることも珍しくありません。見たことのない鳥の死体を発見した場合は、回収する前に各関係機関に問い合わせください。

はい

いいえ

A

よく見る鳥（普通種）

野鳥は様々な理由で命を落とします。餌が採れずに衰弱したり、天敵に捕食されたり、壁や窓ガラス、車との衝突事故など、私たち人間の暮らしが影響する場合もあります。しかし、中には鳥インフルエンザの感染疑いがある鳥もいますのであらかじめ確認してください。

B

法律で守られている鳥（希少種）

- ・国指定特別天然記念物の鳥類
- ・県指定天然記念物の鳥類など

天然記念物の場合は、仮に死体でも文化財と見なされるため、地域行政の教育委員会に届出をする義務があります。必ず役場などへ問い合わせてください。

- ・国内希少野生動物種（種の保存法：環境省）の鳥類など

国内希少種は、死体（標本になった後も）の取り扱いが法律で定められているため、必ず関係機関へ問い合わせてください。また、国として保護対策を行っているため、死体の提供をお願いする場合があります。

C

足環をつけた鳥（追跡調査種）

- ・バンディングされた鳥
- ・ジオロケータ（データロガー）などの器具を装着した鳥など

足環（標識）や器具をつけた鳥については、追跡調査の記録を取っているため、必ず専門の研究機関へ報告をお願いします。場合によっては、回収した死体の提供をお願いすることがあります。

E

分からない鳥（不明種）

希少な鳥や感染症のリスクがある鳥の場合があるので、回収せずに各市町村の担当課へ連絡し相談してください。鳥の写真を問い合わせ先に送ると種判別がスムーズです。

D

鳥インフルエンザの感染を疑う鳥（リスク種）

おもに、水禽（すいきん）類と呼ばれる、ガン・カモなどの仲間や、タカやハヤブサの仲間もリスクが高い。→【環境省制作「高病原性鳥インフルエンザリスク種」】を参照。1羽でも感染を疑う鳥もいるため、同じ場所で複数羽の鳥の死体を見つけた場合は、ただちに各機関へ連絡してください。

GOAL

拾って大丈夫?

拾っても大丈夫!!

左下の「死亡した鳥の正しい取り扱い方」を参考に、安全面に気を付けて死体を回収してください。

必ず連絡を!!

沖縄県教育庁文化財課
市町村役場教育委員会

環境省那覇自然環境事務所
沖縄県自然保護課

必ず連絡を!!

山階鳥類研究所
生物多様性センター
環境省那覇自然環境事務所

拾う前に連絡を!!

各市町村役場
沖縄県自然保護課

絶対に触らないで!!

環境省那覇自然環境事務所
沖縄県自然保護課
動物愛護センター

死亡した鳥の正しい取り扱い方（回収方法と輸送・保管について）

死亡した野鳥を発見した場合、各自治体によって廃棄物や可燃ごみとして処分を求められることがありますので、正しい回収方法について知っておきましょう。

- ① 死んだ野鳥は素手では触らず、使い捨てのゴミ手袋とマスクを着用して作業してください。
- ② 回収した死体は二重にした厚手のビニール袋に入れ密封してください。
- ③ 使用した道具類は処分するか消毒してください。
- ④ 可能なら、回収した死体を冷凍庫に入れてください。細菌や寄生虫を殺し、感染のリスクを低減できます。
- ⑤ 作業した後は、手洗いとうがいを行ってください。